

# 報 廣 しばた

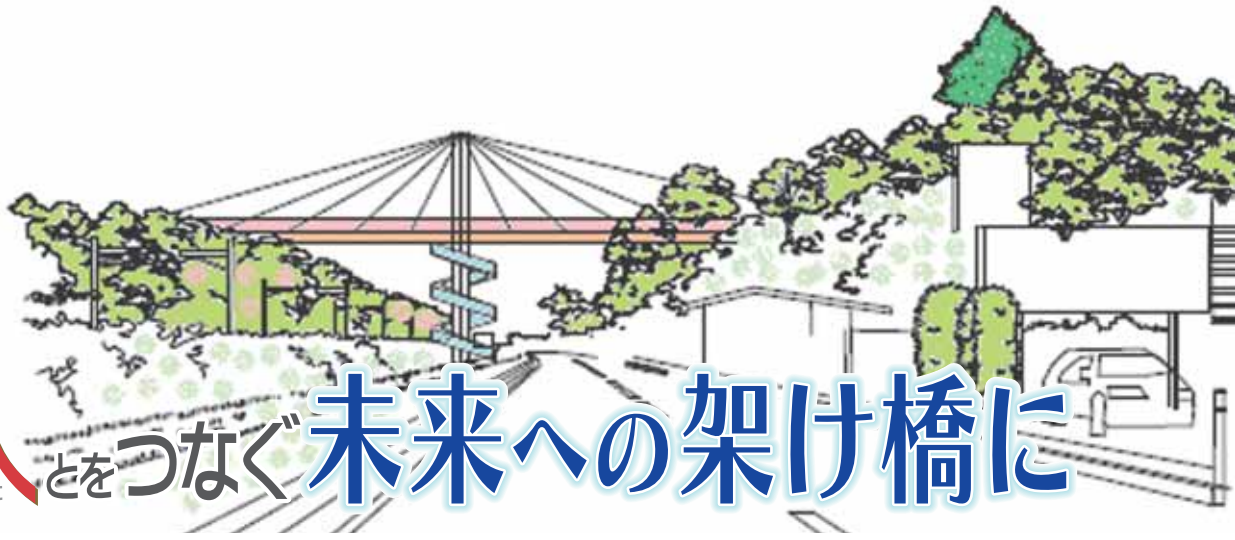
10  
2011  
OCTOBER  
No. 600  
since 1961

## 実りの秋を、 台風 15 号が直撃

9月22日(木)午前7時35分 四日市場から入間田、蔵王方面を撮影

今年の稲作は、震災の影響により、種まきや田植えが1～2週間ほど遅れましたが、猛暑とはいえ天候が良かったことで、稲の生育も上々でした。心配された放射性物質検査の結果も不検出、今年初の品質検査（9月20日）でも、ほとんどが最上級の「1等米」と判定されるなど、農家の皆さんにとっては、実りの収穫を待つばかりでした。

しかし、9月21日の台風15号の直撃により、約6割が倒伏。浸冠水や刈り取り遅れなどによる品質低下が心配されます。



# 人と人とをつなぐ未来への架け橋に

## 四季の彩りをつくる 花咲山基本構想

全国的に加速する人口減少や少子高齢化、さらに、生産年齢の減少といった厳しい社会情勢の中で、柴田町においても、今後、人口の増加は見込めない状況にあり、地域経済も、ますます厳しくなっていくと思われれます。

この状況を打開するためには、住民参加と協働の実践によるまちづくりを進め、これまで以上に県内外から多くの来訪者を迎え入れ、新たな交流を深めていかなければなりません。今回、その具体的な戦略として「花のまち柴田創生事業」を立ち上げました。町のブランドである桜をはじめとする「花」を前面に押し出し、町の知名度を高め、交流人口を増やすことで、まち中のにぎわい創出と経済の活性化に結びつけていきたいと考えています。

花咲山基本構想は、県内有数の桜の名所である船岡

城址公園や白石川およびその周辺の観光資源の価値をさらに高め、住民参加によるタウンセールスを積極的に展開する中・長期的な整備構想です。

構想では、白石川の親水空間の整備や船岡城址公園に、四季を彩る花園の整備、船岡城址公園と白石川堤を連絡する「さくら連絡橋」を整備し、町民や来訪者が、町の魅力を歩いて体感できる回遊ルートの整備をメインとしております。

満開時のピンクの桜と残雪を抱く蔵王連峰とのコントラストを、さくら連絡橋から眺められるようになれば、旅の風情は、さらに増すものと思えます。

このように、特色ある空間づくりや町の新たなシンボルづくりが、しいてはまち中のにぎわいに結びつくも

のと考えています。

さらに、町では、昨年より花々が彩る新風景「花のまち柴田」を実現するために、千人植栽やオーブンガーデンを実施しています。今年も、震災で町に避難していた方など、ひとときの安らぎと癒しを求めて、多くの来訪者でにぎわいました。

この町を、四季の彩りに触れられるまちに育てられればと思います。

## 「美しく質の高いコンパクトシティ」の実現

また、コンパクトシティの実現に向けては、これまでまちづくり交付金を活用して、

幅員が4メートル未満の七作地区の道路の拡幅や排水路の整備を重点に進めてきました。

また、新栄通り線には、春と秋に桜の花が楽しめる「十月桜」を植樹して桜回廊を創生しながら、地域生活の質の向上や防災力の向上にも努めてきました。

## 「社会資本整備総合交付金」の創設

しかし、これまで道路や公園整備といった個別の事業ごとに補助が交付されていた国の制度が廃止され、平成22年度には「社会資本整備総合交付金」が創設されました。

新たな制度においては、従来とは違って、個別の事業を組み合わせ、一つのパッケージとして全体計画を策定することが条件になりました。

## 「花(桜)回廊」で息づく新たなにぎわいの再生

町では、基幹事業として、

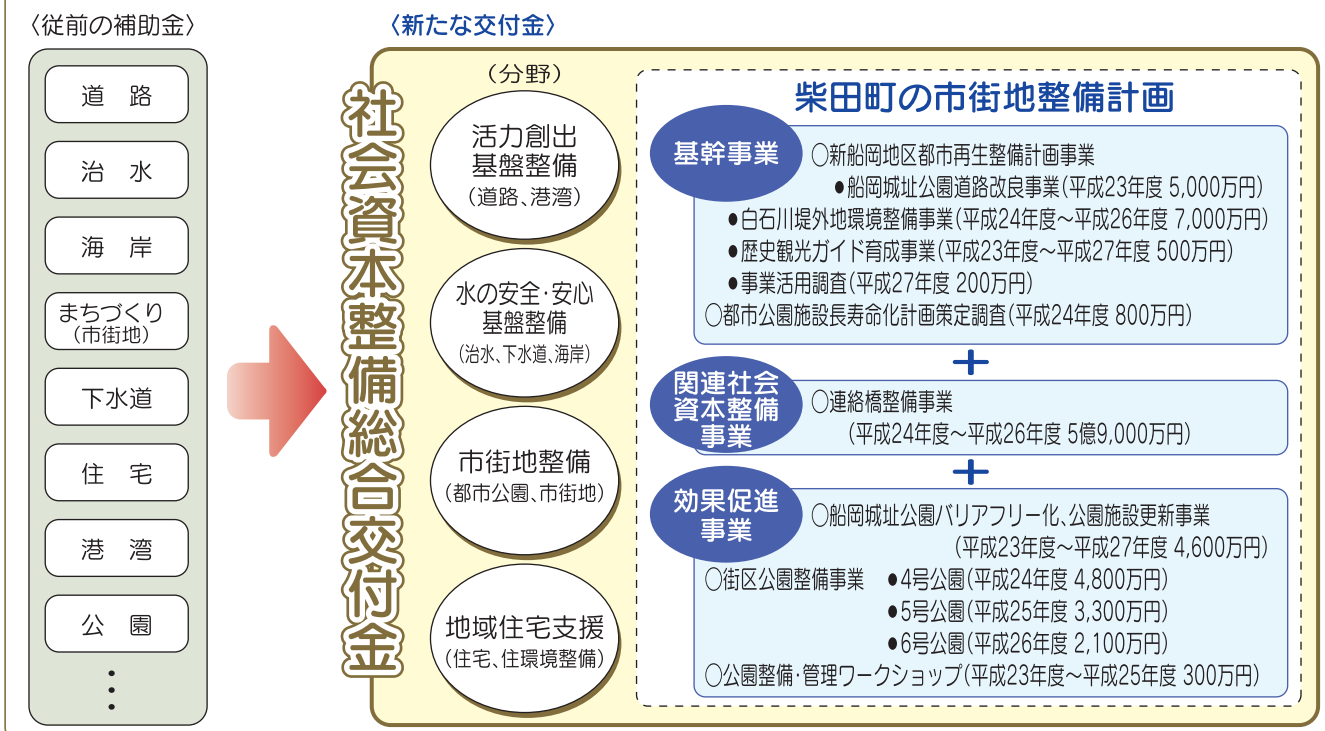


船岡城址公園の道路改良や法面擁壁の改修工事、白石川堤外地の親水公園の整備と、都市公園施設長寿命化計画策定調査を予定し、関連社会資本整備事業として、中心市街地との回遊性を格段に向上させて、にぎわいを生む連絡橋の整備、さらに、効果促進事業として、船岡城址公園内のバリアフリー化や公園施設の更新と、要望が高かった船岡新栄地区の4号・5号・6号の街区公園整備、歴史観光ガイド育成や公園整備のためのワークショップなどのソフト事業を組み合わせた「社会資本総合整備計画（市街地整備）」を策定し、平成23年度の国の新規事業として採択を受けております。

今後は、多くの皆さんの意見を計画に反映させながら、回遊ルートを整備を進め、「花（桜）回廊」の魅力を最大限に引き出してまいります。

## 社会資本整備総合交付金のポイント

- 地域が抱える政策課題を自ら抽出して、整備計画を定め明確化を図る
- 地域が設定した具体的な政策課題の解決のため、ハード・ソフトの両面からトータルに支援する
- 地方公共団体の自由度を高め、使い勝手を向上させる



### 新名所

## さくら連絡橋の整備

桜の季節、観光客によく尋ねられるのは、白石川一目千本桜や船岡城址公園に行くルートです。それだけ、「二つの観光スポットを同時に堪能したい」という観光客の要望が強いということだと思います。

観光客を誘致するには、基本があります。一つは、観光客の声に耳を傾けること。二つに、ほかではまねできない観光地づくりを進めること。三つに、町を挙げて、おもてなしの心を育て、国内外にアピールすることです。

さくら連絡橋は、まさに観光の基本に沿ったもので、分断された二つの桜の名所を結びつけることによって、さらなる相乗効果が期待され、集客力が高まると思っております。

完成後は、全国のウォーキング大会などを誘致するなどして、町に人を呼び込み、にぎわいを作り出していきたいと思っております。

まさに、さくら連絡橋は、人と人をつなぐ未来への架け橋となることは、間違いありません。

### さくら連絡橋の概要

1. 種別	歩行者専用道
2. 幅	3m
3. 長さ	約 94m
4. 形式	斜張橋
5. 総事業費	5 億 9,000 万円
【内訳】	
(1) 一般財源	7,390 万円
(2) 国庫補助金	2 億 9,500 万円
(3) 起債(借金)	2 億 2,110 万円
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 3 年据え置き 15 年償還</li> <li>● 返済のピーク時</li> </ul> 平成 30 年度から平成 39 年度まで、年間約 1,970 万円の支払い	
6. 建設期間	平成 24 年度～平成 26 年度

# 東日本大震災から7カ月

## 放射線・放射能へ対するこれまでの取り組み

福島第一原子力発電所の事故に伴う、放射性物質の放出により、町内でも通常時を上回る放射線量が計測されています。

町では、放射線を正しく理解していただくために講演会を開催したり、各地で放射線量や放射性物質を測定し、随時、広報紙などで情報を提供してきました。

今月号では、これまでお知らせした内容も含め、改めて、町の取り組みについてお知らせします。

### 空間放射線量の推移

町では、簡易型放射線測定器を使用し、定期的に空間放射線量を測定しています。主な測定地の放射線量の推移は、下記のグラフのとおりです。

【日次測定地】 役場駐車場、槻木生涯学習センター駐車場

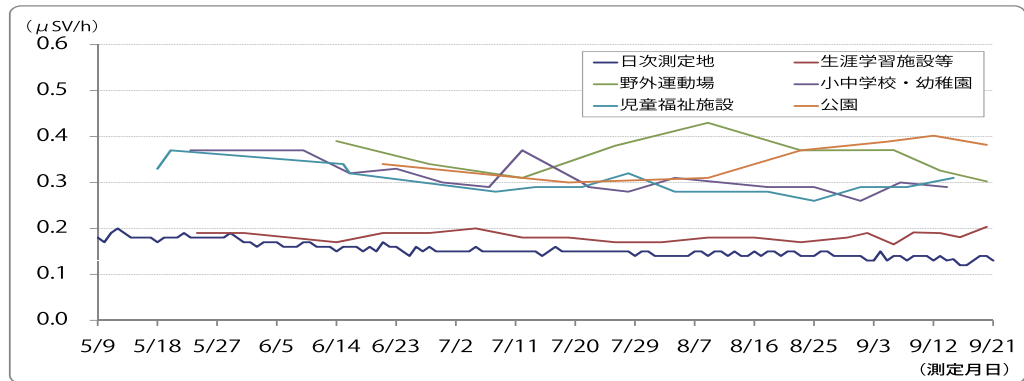
【生涯学習施設など】 船岡生涯学習センター、船迫生涯学習センター、農村環境改善センター、西住公民館、第18B区集会所、成田集会所、葉坂構造改善センター、船迫集会所

【屋外運動場】 柴田球場、並松運動場、阿武隈川運動場、農村環境改善センター運動場

【小中学校・幼稚園】 船岡小学校、槻木小学校、柴田小学校、船迫小学校、西住小学校、東船岡小学校、船岡中学校、槻木中学校、船迫中学校、第一幼稚園、浄心幼稚園、たんぼ幼稚園、熊野幼稚園

【児童福祉施設】 船岡保育所、槻木保育所、西船迫保育所、むつみ学園、柴田児童館、三名生児童館、西住児童館、船迫児童館

【公園】 並松公園、白幡児童遊園、剣崎公園、下名生児童遊園、館前緑地



### 米の放射性物質測定結果

平成23年度産米の安全性を確認するため、放射性物質の検査を実施しました。予備調査は、8月26日に槻木4カ所（四日市場・槻木・上川名・葉坂）、船岡1カ所（上名生）で行われ、検査の結果、すべて不検出でした。この結果を受けて、収穫後の本調査を、9月12日に槻木4農家、船岡1農家に依頼し、乾燥後の玄米約2kgを採取し検査した結果、放射性物質は不検出でした。このことから、柴田町で生産された米の安全が確認され、出荷や販売などができるようになりました。

【米】

単位：Bq/kg（ベクレル/キログラム）

種別	採取日	採取場所	放射性セシウム	食品衛生法に基づく食品中の暫定的な規制値
米	9月12日	槻木字新田、槻木字中谷地、上名生字俵内、葉坂字新流、四日市場字原田	不検出	500

## 農作物の放射性物質測定結果

4月に、町独自で3品種の放射性物質検査を東北大学に依頼・実施し、いずれも不検出、または、暫定規制値を大きく下回る結果となりました。また、宮城県でも、5月から農林産物の放射性物質検査を毎週実施しており、放射性物質はほとんど不検出でした。柴田町分として、6月にほうれん草、7月にきゅうりを検査しており、その際も不検出でした。このことから、県内および町内で生産された農作物の安全性が確認され、市場に流通しています。

### 【農林作物】

単位：Bq/kg（ベクレル/キログラム）

種別	採取日	採取場所	放射性ヨウ素		放射性セシウム	
			測定値	食品衛生法の規定に基づく食品中の放射性物質の暫定規制値	測定値	食品衛生法の規定に基づく食品中の放射性物質の暫定規制値
ほうれん草	6月15日	柴田町（露地）	不検出	2,000	不検出	500
きゅうり	7月12日	柴田町（露地）	不検出		不検出	
いちじく	9月4～5日	蔵王町（露地）	不検出		不検出	
いちじく	9月4～5日	丸森町（露地）	不検出		3	
りんご	9月4～5日	亘理町（露地）	不検出		不検出	
きゅうり	9月8～12日	岩沼市（施設）	不検出		不検出	
原木しいたけ	9月8～12日	丸森町（施設）	不検出		53	
まいたけ（腐生菌）	9月8～12日	蔵王町（野生）	不検出		10	

## 農地土壌の放射性物質測定結果

4月に、県内の水田14点、畑4点の土壌を採取し、放射性物質検査を宮城県が実施しました。また、7月には、農林水産省と宮城県が連携し、水田16点、畑54点の土壌を採取し、放射性物質検査を実施しました。その結果、24から2215ベクレルの放射性セシウムが検出されましたが、暫定規制値である土壌中の放射性セシウム濃度の上限値5000ベクレルを下回っており、農用地の安全性が確認されました。なお、8月には、文部科学省ホームページにおいて、放射性セシウムの土壌濃度マップが作成され、公表されていますので、ご覧ください。

### 【農地土壌】

単位：Bq/kg（ベクレル/キログラム）

採取日	採取場所	放射性ヨウ素	放射性セシウム
7月12日	入間田（水田）	不検出	437
7月22日	下名生（畑）	不検出	432

## 水道水の放射性物質測定結果

町の水道水は、仙南・仙塩広域水道事務所の南部山浄水場から受水し、各家庭に配水しています。放射性物質検査は、毎週1回行われており、3月25日以降これまで、いずれも不検出となっていることから、水道水の安全が確認されています。

### 【水道水】

単位：Bq/kg（ベクレル/キログラム）

採取日	採取場所	放射性ヨウ素	食品衛生法に基づく乳児の飲用に関する暫定的な指標値	原子力安全委員会が定めた飲食物摂取制限に関する指標値
9月13日	仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場（白石市）	不検出	100	300

単位：Bq/kg（ベクレル/キログラム）

採取日	採取場所	放射性セシウム	原子力安全委員会が定めた飲食物摂取制限に関する指標値
9月13日	仙南・仙塩広域水道 南部山浄水場（白石市）	不検出	200

### 【各課の問い合わせ先】

放射線対策全般に関すること	町民環境課 ☎ 55-2113	水道水に関すること	上下水道課 ☎ 55-2119
幼稚園、小・中学校に関すること	教育総務課 ☎ 55-2134	農産物に関すること	農政課 ☎ 55-2122
児童福祉施設に関すること	子ども家庭課 ☎ 55-2115	公園に関すること	都市建設課 ☎ 55-2121

# 自立できる 自治体運営を目指し、 財政の健全化に努めます

平成23年柴田町議会第3回定例会において、平成22年度の決算が審議され認定されました。

町民の皆さんに納めていただいた税金や、国や県からの支出金などが、どのような目的に使われ、町の財政が運営されているか、その概要についてお知らせします。

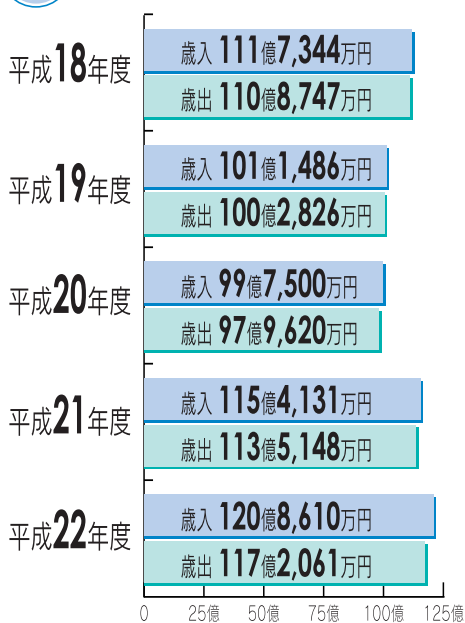
※千円以下は端数調整しています。

## 決算の概要

柴田町は、財政再建のなかではありますが、平成22年度の重点プロジェクトに「参加と協働のまちづくり」「安全・安心のまちづくり」「健康づくり」「子育て支援」「観光」「花のまち柴田」を掲げ、住民の皆さんとの協働により、積極的に事業活動を展開しました。

平成22年度の一般会計、特別会計および企業会計を合わせた決算額は、歳入が212億4121万円、前年度と比べ2億7944万円（1・3%）の増、歳出が207億7551万円、前年度と比べ6248万円（0・3%）の減となりました。財政状況は依然として厳しい状況ではありますが、一般会計の実質収支では1億2141万円の黒字となり、健全な決算を得ることができました。

## 一般会計の推移



## 平成22年度決算の内訳

内 訳	歳 入	歳 出	差し引き額
決算総額	212億4,121万円	207億7,551万円	4億6,570万円
一般会計	120億8,610万円	117億2,061万円	3億6,549万円
特別会計	78億 514万円	75億6,147万円	2億4,367万円
国民健康保険事業特別会計	39億9,645万円	38億2,385万円	1億7,260万円
老人保健特別会計	431万円	431万円	0万円
公共下水道事業特別会計	15億3,209万円	14億8,386万円	4,823万円
介護保険特別会計	19億9,321万円	19億7,575万円	1,746万円
後期高齢者医療特別会計	2億7,908万円	2億7,370万円	538万円
水道事業会計	12億3,467万円	11億9,691万円	3,776万円
収益的収入支出	12億3,467万円	11億9,691万円	3,776万円
資本的収入支出	1億1,530万円	2億9,652万円	-1億8,122万円

## 予算用語解説

### 一般会計

総務費や教育費、民生費など行政（まち）を運営するための基本となるものです。

### 特別会計・企業会計

一般会計とは別に独立した会計で、特定の事業を特定のお金で行うために一般会計とは別に管理をしています。

### 歳入

町税：皆さんに納めていただく税金で、町民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税などがあります。

繰入金：町の一般会計以外の会計（基金など）から移すお金です。基金を取り崩して一般会計に入れる場合は、基金繰り入れという扱いになります。

地方交付税：市町村の財政力に応じて国から交付されるお金です。

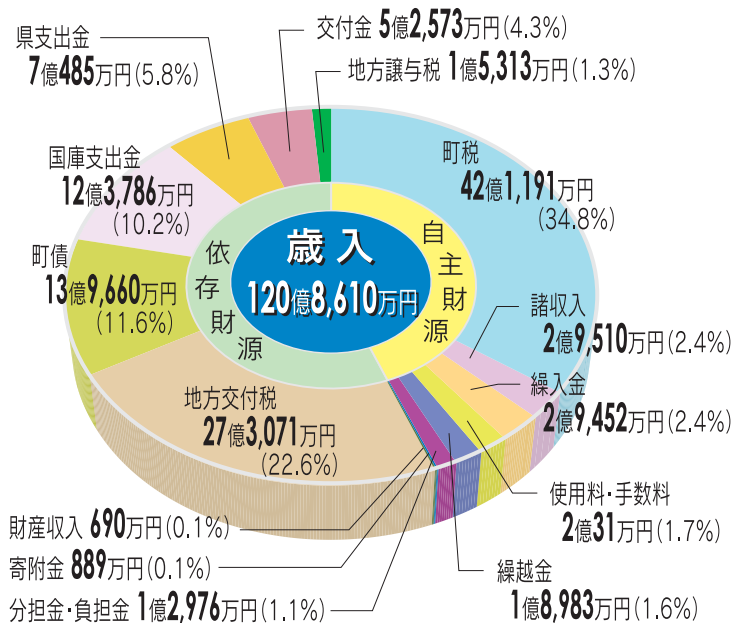
町債：大きな事業を行うために国や金融機関などから長期借入れをしたお金です。

国庫支出金および県支出金：市町村が行う特定の目的に対して国および県から交付されるお金です。

地方譲与税：国税の自動車

# 一般会計 歳入

経済状況の悪化に伴い税収入が減少

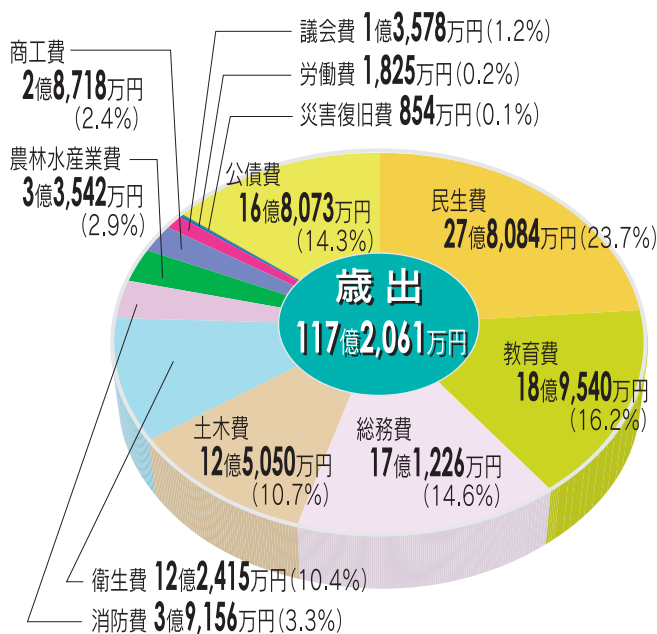


一般会計歳入の総額は、120億8610万円でした。  
 その主なものは、町民税や固定資産税など町民の皆さんに納めていただいた町税が42億1191万円で歳入全体の34・8%を占めています。  
 また、一定の行政サービスの水準を維持するために国から交付される地方交付税が27億3071万円で全体の22・6%、大きな事業を行うために国や金融機関などから長期借入れをした町債が13億9660万円です。全体の11・6%となり、歳入の大部分はこれらの財源で構成されています。  
 歳入全体では、前年度に対し5億4479万円（4・7%）の増加となりました。

# 一般会計 歳出

学校の耐震化と大規模改造などにより教育費が増加

一般会計歳出の総額は、117億2061万円でした。  
 その主なものを目的別に見ると、障がい者や高齢者、子育て支援などの民生費が27億8084万円です。歳出全体の23・7%を占めています。  
 また、学校教育、生涯学習、スポーツ振興、学校給食、教育施設の維持補修・整備などを使われる教育費が18億9540万円です。全体の16・2%、町の事務管理、庁舎管理、交通安全対策、防災、選挙などに使われる総務費が17億1226万円です。全体の14・6%を占めています。  
 歳出全体では、前年度に対し3億6913万円（3・2%）の増加となりました。



**歳出**  
 民生費：障がい者や高齢者への福祉、子育て支援の経費です。  
 教育費：学校教育や生涯学習、スポーツ振興などの経費です。  
 総務費：行政全般の事務経費です。  
 土木費：道路や公園整備、施設建設の経費です。  
 衛生費：環境の保全や疾病予防のための経費です。  
 消費費：消防・救急業務、災害対策のための経費です。  
 農林水産業費：農林業の振興や生産基盤整備のための経費です。  
 商工費：商工業や観光の振興のための経費です。  
 議会費：議会運営のための経費です。  
 労働費：労働者の生活安定や福利増進事業のための経費です。  
 災害復旧費：災害により被災した施設を復旧するための経費です。  
 公債費：町債を返済するための経費です。



## 町債（町の借金）の状況

内 訳	年度末残高
合 計	246 億 7,097 万円
一般会計	118 億 1,581 万円
土木債	36 億 1,583 万円
臨時財政対策債	42 億 7,221 万円
農林水産債	8 億 1,356 万円
教育債	10 億 7,282 万円
減税補てん債	6 億 8,107 万円
公営住宅債	7 億 3,194 万円
民生債	2 億 9,848 万円
総務債	1 億 3,721 万円
臨時税収補てん債	1 億 684 万円
消防債	3,635 万円
商工債	3,462 万円
災害復旧債	1,488 万円
公共下水道事業特別会計	97 億 1,461 万円
水道事業会計	31 億 4,055 万円



## 基金（町の貯金）の状況

内 訳	年度末残高
合 計	15 億 7,851 万円
一般会計	11 億 7,837 万円
財政調整基金	7 億 7,095 万円
地域活性化・公共投資臨時交付金基金	9,295 万円
学校施設整備基金	8,168 万円
土地開発基金	1 億 円
町債等管理基金	9,792 万円
さくら基金	504 万円
スポーツ振興基金	455 万円
21 世紀の田園文化創造基金	1,126 万円
科学学習振興基金	504 万円
高額医療費貸付基金	500 万円
住民生活に光をそそぐ交付金基金	260 万円
図書館建設基金	57 万円
防災基金	54 万円
長寿社会対策基金	19 万円
ふるさと柴田応援基金	8 万円
国民健康保険事業特別会計	2 億 1,328 万円
国民健康保険事業財政調整基金	2 億 498 万円
国民健康保険健康づくり基金	590 万円
国保出産資金貸付基金	240 万円
介護保険特別会計	1 億 8,686 万円
介護給付費準備基金	1 億 8,556 万円
介護従事者処遇改善臨時特例基金	130 万円



## 健全化判断比率と資金不足比率



平成 19 年 6 月施行された「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、財政の健全度を測る 4 つの指標と公営企業の資金不足比率について公表します。

平成 22 年度決算から算定された柴田町の健全化判断比率および資金不足比率は、いずれの指標も基準を大幅に下回っており、収支バランスの取れた、健全な財政運営が行われていることが分かります。



### 健全化判断比率

※「-」は、赤字が生じていないことを表します。

区 分		平成 22 年度決算	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	一般会計などの実質赤字の比率	-	13.80%	20.0%
②連結実質赤字比率	全ての会計の実質赤字比率	-	18.80%	40.0%
③実質公債費比率	公債費および公債費に準じた経費の比重を示す比率	14.1%	25.0%	35.0%
④将来負担比率	地方債残高のほか一般会計などが将来負担すべき実質的な負担を捉えた比率	84.3%	350.0%	

「早期健全化基準」とは…例えるとイエローカードに当たります。4 つの指標のうち、1 つでもこの基準以上になった場合は「早期健全化団体」となり、健全化計画を策定して自主的に財政の健全化に取り組むことになります。



### 資金不足比率

※「-」は、資金不足額が生じていないことを表します。

区 分		平成 22 年度決算	経営健全化基準
公共下水道事業	公営企業ごとの資金不足の比率	-	20.0%
水道事業		-	20.0%

「財政再生基準」とは…例えるとレッドカードに当たります。将来負担比率を除く 3 つの指標のうち、1 つでも基準以上になった場合は、「財政再生団体」となり、財政再生計画を策定して、国の監督の下で財政再建に取り組むことになります。



# 町民一人あたりで見た決算額(一般会計)

(平成23年3月31日現在の人口38,264人で計算)

## 歳入

(入ったお金)

総額

### 315,861円

### 町 税

### 110,075円



### 町債 (借入金)

### 36,499円



### 民生費

### 72,675円



### 教育費

### 49,535円



## 歳出

(使ったお金)

総額

### 306,309円

### 総務費

### 44,749円



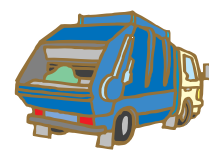
### 土木費

### 32,681円



### 衛生費

### 31,992円



### 消防費

### 10,233円



### 農林水産業費

### 8,766円



### 商工費

### 7,505円



### 議会費

### 3,549円



### 労働費

### 477円



### 災害復旧費

### 223円



### 公債費

### 43,925円





柴田町長 滝口 茂

平成25年度を目途に、幼稚園と保育所が一体化した子ども園ができることをご存じでしょうか。現在、国で検討されている

「子ども子育て新システム」の中で打ち出されたものです。

幼児教育は幼稚園、保育に欠ける子どもたちへのサービスは保育所と分かれていた制度が一体化され、子どもの学び、つまり、学校教育と生活の場である保育を一つ屋根の下で保証しようとするものです。

原則として、幼稚園や保育所の名称は、こども園に集約されることとなりますが、当面は「こども園（総合施設）」「こども園（幼稚園）」「こども園（保育所）」などになるようです。こうした就学前の子どもたちに対する新たなシステムが検討される中においても、本町独自で運営してきた幼児保育型児童館も見直す必要に迫られています。

町内に農繁期の児童を保育する施設などが整備されていなかった時代に、町の子育て支援対策として

## 「子ども子育て新システム」について

始まったのがこの施設です。これまで、地域の皆さまに支えられて、一定の役割を果たしてきました。しかし、少子化や女性の働き方の変化に伴い、幼児保育型児童館も民間幼稚園も、定員割れを起こすようになってしまいました。「このままでは共倒れになりかねない」という危機感が私の中にあります。

一方で、障害のある子どもたち、ちや虐待を受けた子どもたち、病児や病後児の保育といった新たなサービスも、町の責任で行わなければならない状況も生まれています。こうしたことから、町は幼児保育型児童館を平成25年度末で廃止し、民営化とこども園（総合施設）に再編したいと考えております。

民営化すれば、「保育の質が下がる」とか、「利用料金が高くなる」との懸念を持たれるのは当然です。そこは、保育の質やサービスを低下させることが無いよう、財政支援などでカバーしていきたいと考えております。

今回の見直しを通じて、保育に欠ける子ども、欠けない子ども、公平・平等に幼児教育（学校教育）や幼児保育が受けられるようにしてまいります。



助産師・看護師、薬剤師、診療放射線技師を募集しています

## みやぎ県南中核病院 からののお知らせ

問 みやぎ県南中核病院 ☎51-5500 <http://www.southmiyagi-mc.jp/>

1. 職種・採用予定人数／助産師・看護師：10人程度、薬剤師：2人、診療放射線技師：2人名程度
2. 受付期限／11月2日(水)まで
3. 第1次試験日／11月12日(土)
4. 看護部病院説明会について／当院では、助産師・看護師の募集にあたり、看護学生・看護師、助産師の皆さまを対象に「看護部門の病院説明会」を開催します。開催日は、10月5日(水)です。
5. お問い合わせ、ご連絡先／（平日、午前8時30分から午後5時まで）  
みやぎ県南中核病院 ☎0224-51-5500(代) Eメール：jinji@southmiyagi-mc.jp

## 広 告

ご利用をお待ちしています

## 「まちづくり出前講座」

町職員が皆さんの集いや会合に出向いて、町政について分かりやすくお話しする「まちづくり出前講座」を実施しています。多彩なメニューをご用意していますので、ぜひ、ご利用ください。

申 問 まちづくり政策課 ☎54-2111



# 柴田町図書館

からのお知らせ

みんなの図書館

10月の特集

## “MOTTAINAI”を学ぼう

「MOTTAINAI」という言葉をご存じですか？そう「もったいない」です。2004年、環境分野の活動家として初めてノーベル平和賞を受賞したケニア出身の女性環境保護活動家、ワンガリ・マータイさんが、環境と資源を守る合言葉として世界に広めている言葉です。

モノを粗末にすることを惜しむだけでなく、自然の恵みに対する感謝の気持ちまでが込められている日本語「もったいない」を、大震災後の今だからこそ学びませんか？

ワンガリ・マータイさんに関する本や環境にやさしい暮らし、手軽に取り組めるリサイクルのヒントになる本など集めてみました。ぜひご覧ください。

10月のお話し会  
毎月第1・3土曜日開催

日時／10月1日(土)、15日(土) 11:00～12:00 ※事前の申し込みは必要ありません。

場所／柴田町図書館（ふるさと文化伝承館1階奥の「和室」）

協力／絵本読み聞かせの会「おむすびころりん」

◆開館時間／平日 10:00～19:00 土・日曜日、祝日 10:00～17:00 ◆10月の休館日／3日(月)、11日(火)、17日(月)、24日(月)、31日(月)

☎柴田町図書館（しばたの郷土館・ふるさと文化伝承館内） ☎86-3820 FAX86-3821 Eメール:library@town.shibata.miyagi.jp



## 広がっています！参加と協働のまちづくり パート7

まちづくり推進センターは、まちづくりの担い手の知恵や主体性を生かし、協働をより進めるために、まちづくり提案制度、情報提供、交流・連携の促進などの事業を行っています。

今年度初めて実施した「まちづくり提案制度」は、6月に第1回目の募集を行い、「高齢者世帯の環境対策についての提案」「町の資源を活用した体験会などについての提案」の、計2件の応募がありました。

審査会では、提案者に参加いただき、提案内容についてプレゼンテーションを実施し、提案内容について審査いたしました。

今回の提案については、どの程度の社会ニーズ、住民ニーズがあるかなど、具体的な検討がなされていないことから、不採択となりました。

提案制度はただ今、第2回目の募集中です。「こんなことを実施すれば、きっと住みよい町になる」といった閃きやアイデア、「町と一緒にこんなことができれば、もっと良くなる」といった行動を提案し、まちづくりに生かしていきませんか。まちづくり推進センターでは、皆さんからの「まちづくり」へのアイデアやご意見をお待ちしています。 ☎まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

広 告

# まちかど NEWS



太陽の村から、太平洋を望みながら祈りを捧げました



ほら貝の音を響かせて、船迫地区を巡礼しました

## 震災の早期復興を胸に鎮魂の祈り

東日本大震災から半年を前に、東日本大震災早期復興祈願「山伏行列」が9月4日、大光院不動講の方々により行われました。各地から集まった山伏らの行列は、大光院を出発し熊野神社、阿弥陀如来、薬師如来を巡礼して、最後に柴田町太陽の村の広場で、東日本大震災の犠牲になった方々への鎮魂の祈り、震災の早期復興と町の今後の安全および発展を祈願しました。

## 素敵にガーデンニングライフを

観光物産交流館さくららの里で9月6日、ガーデンニング理論を実践し自宅で応用してもらう花のまち柴田ガーデンニング実践講座が行われました。天候にも恵まれ44人が参加。花の魅力を引き出す寄せ植えづくりにも挑戦しました。日ごろ自己流で作っているという方は「この機会にちゃんと勉強したい」と話していました。完成した作品は、町役場などに展示されます。



プロの技を見習おうと熱心に受講

広 告

広 告

## 磨き上げた演芸で元気に長生き



みのり会による「百歳音頭（舞踊）」

柴田町老人クラブ連合会主催の第6回演芸会が9月3日、敬老の日を前に槻木生涯学習センターで行われました。演芸会には約120人が参加。日ごろ練習を重ねてきた舞踊やカラオケなどを老人クラブごとに披露。若々しく元気いっぱい演芸で会場を楽しませました。9月12日現在、柴田町の65歳以上の人口は、8592人となり、町民の2人に1人の割合になります。

## 本と親しむきっかけに



早くお気に入りの絵本を読みたい

夢あふれるキャラバンカーにたくさんの絵本を載せて、全国訪問おはなし隊が9月10日、船迫生涯学習センターに2年振りにやってきました。この日は、親子67人が参加。子どもたちは、約550冊ある絵本・児童書からお気に入りの本を選び、楽しく読んでいました。また、本と親しむ最初のきっかけに、絵本や紙芝居の読み聞かせが行われ、楽しい時間を過ごしました。

## 十五夜に癒しのひと時



6年振りに中秋の名月が満月となりました

中秋の名月の9月12日、秋の虫の音が響くなか、しばたの郷土館で観月会が開かれました。日本伝統の「箏（こと）」の音色を聞きながら、天体望遠鏡などで十五夜の月を観賞し思い思いに堪能しました。また、会場では、月を眺めながら抹茶と甘い和菓子が無料で振る舞われたほか、かたりへの会により郷土に伝わる「民話」が披露され、癒しの時間を過ごしました。

広 告

広 告

# 柴田町 環境フェア

開催日  
10月23日(日)

# しばた産業 フェスティバル



時間／10:00～15:30 ※小雨決行  
場所／しばたの郷土館

町のごみ問題、環境問題に取り組む柴田町エコライ  
フ推進会議が中心となり、町の事業や対策、取り組み  
などを紹介します。

内容 企業活動の紹介・製品展示、環境活動団体による活  
動紹介および体験会、環境に関するパネル展示、ごみ減  
量実践紹介、廃食油と布類(綿100%)の回収

問「もったいない運動」町民会議事務局(町民環境課内) ☎55-2114

時間／10:00～15:30 ※小雨決行  
場所／船岡城址公園第一駐車場  
しばたの郷土館

柴田町の地場産業や産品を広く紹介する場を設け、  
商工業者、農業者も含めた農商工連携による新たな産  
業の創出を目指し、産業フェスティバルを開催します。

町内企業の製品展示、出店販売、飲食コーナー、木製品工  
作教室、模擬上棟式、ステージコーナー(各種アトラクション)、  
イベント(ちびっ子)コーナー、お楽しみ大抽選会など

問 しばた産業フェスティバル実行委員会事務局(柴田町商工会) ☎54-2207

## こうほう 文芸

### 短歌

芒穂の夜風にまかせ月の下  
酔いはつれなや君萱の坂  
新米の待つ楽しみや田園の  
色づく稲穂そつと手に受け  
ゆつくりと「おいでなさんし」の方言に  
何とも言えぬ温もりを感じ  
静かなる我家に響く声高し  
笑顔で見ている孫の仕種を

船岡 柄目けい子  
船岡 沢田 順子  
船岡 大泉かずえ  
葦神 葛

### 川柳

高台に命ひとつが残される  
八十路坂何おさておき無理しない  
夫婦一生誓ったあなたの杖になり  
見るほどに裏がねじれる目の痛み  
光り求めてふんわりと生きてます  
光りなき日々にも夫の太腕  
七光り田地畑売り尽くし  
ご破算の浜に光りの秋刀魚漁  
誰のせいセシウム・ベクレルモー知らぬ  
新総理決まって値上げの秋が来る

四日市場 齋藤夢太郎  
四日市場 坂本 一風  
西船迫 大沼 一路  
船岡 幕田 昇  
船岡 小野寺一彩  
船岡 早坂 洋子  
船岡 鳥貫とし子  
船岡 長尾 純子  
船岡 伊藤タイ子  
西船迫 渡辺 晴奈

### 俳句

四日市場山神社夏越祭(4句)  
はじめての茅の輪くぐりや風やさし  
大杉の瘤りゆりゆうと夏越かな  
をさなごる青き香の立つ茅の輪かな  
直会の御酒まるやか茅の輪かな  
上人の門茶を受けて行かれよと  
奥入瀬の雲井の滝の音の中  
掌に残る空蟬の熱微かなり  
秋めくや雲の浮力を高めつつ  
レシートの旅の思ひ出夏深し  
胸張って一日だけの愛の羽根  
みんみん蟬こしは鳴かぬ震災地  
ジャズフェスタ夏のこして定禅寺  
これからも太陽の村は絆村

小野 憲彦  
鎌形 清司  
鈴木 清子  
鈴木 幸子  
上遠野三恵  
江戸 裕子  
鈴木 三山  
相馬カツオ  
松崎 利保  
永井 堯  
笠松フミコ  
大槻 信吉  
森田 眞六

## 広 告



# 夢空間 2011



女王の番犬 (ペンネーム)



花ちゃん (ペンネーム)

漢詩七言絶句  
真光明  
碧空暗澹放射能  
原発様相不得望  
被災難渋猶不止  
故求揮智真光明

真なる光明  
碧空暗澹たり放射能  
原発様相望みを得られず  
被災難渋なお止まず  
故に智を揮つて真なる光明を求めん  
大久保義正さん (四日市場)

smile kids

お子さん(4歳まで)の写真をお待ちしています。写真の裏にお子さんの名前を必ず書いてください。投稿者の住所、氏名、電話番号、子どもの名前・生年月日を明記し、「ひとこと」を添えて応募してください。

## こども美術館



「石 絵」

船岡小学校 5年  
長谷川 大輔 さん



「福地城」

船岡小学校 5年  
福地 風哉 さん

ふれあいマイタウンは、町民の皆さんからの応募・紹介でつくるコーナーです。俳句・川柳・短歌に興味がある(こうほう文芸)、とてもすてきな方なので紹介したい(人間もよう)、自己表現コーナー(夢空間 2011)、子どもの成長の写真やかわいい孫の写真や載せたいという方(町内にお住まいの4歳以下のお子さん)、はがき、手紙などで10月13日(木)までご応募ください。 ■連絡先/まちづくり政策課 ☎54-2111

広 告

広 告

パソコンや携帯電話に気になる情報をメールで配信！



# 柴田町メール配信サービス

町では、メールアドレスを登録していただいた方に、イベントや観光、防犯、子育てに関する情報などを、電子メールで配信するサービスを開始しました。パソコンや携帯電話で受け取ることができますので、ぜひご利用ください。

なお、登録料は無料ですが、メール受信などにかかる通信料は利用者の負担となります。

柴田町からのお知らせ	イベント・観光・物産情報	町内で開催されるイベント、観光情報、産地直産情報などをお届けします。
	災害・防災情報	地震や大雨に関する情報、災害時の生活関連情報などをお届けします。
	防犯・交通・安全安心情報	町内で発生した犯罪情報・交通事故の発生状況など、暮らしの安全に関する情報をお届けします。
	休日当番医情報	町内や近隣市町の休日当番医などの情報を、休日・祝日の前平日にお届けします。
	子育て情報	子育てしている保護者に、保育所入所申し込み、子ども手当、子育て支援事業などの情報をお届けします。
	熊等出没情報	町内での熊などの目撃情報をお届けします。
柴田町社会福祉協議会からのお知らせ	子育て支援情報	子育てサロンや親子で参加するイベントなどの情報をお届けします。
	各種講座・イベント情報	ボランティア講座やイベントなどの情報をお届けします。
	ボランティア情報・災害支援情報	ボランティアをしたい、ボランティアをお願いしたいなどの情報をお届けします。

## 登録方法

### 1 パソコンから登録する場合

- ご自分のパソコンや携帯電話へのメール配信を登録できます。
- 【<http://www.town.shibata.miyagi.jp/mail/index.html>】へアクセスし、登録ボタンを押して、登録画面に進んでください。
  - パソコンか携帯電話のメールアドレスとパスワードを入力してください。
  - 登録したメールアドレスに利用者登録完了のメールが届きます。
  - メール配信を希望する項目を選んでください。
  - 登録したメールアドレスに、メール配信項目の登録完了のメールが届きます。



### 2 携帯電話から登録する場合

- 二次元コード読み取り可能な携帯電話をお使いの方は、右の二次元コードを利用し、空メールを送信してください。メールの件名、本文は空欄のままで結構です。  
二次元コードの読み取りができない携帯電話をお使いの方は、【[ml@mm.town.shibata.miyagi.jp](mailto:ml@mm.town.shibata.miyagi.jp)】へ空メールを送信してください。
- 「柴田町メール配信サービス」登録受付メールが届きます。
- 登録受付メールに記載してある URL から登録画面に進んでください。
- パスワードを入力し、「利用者登録」してください。
- 利用者登録完了のメールが届きます。
- メール配信を希望する項目を選んでください。
- メール配信項目の登録完了のメールが届きます。



**返信メールが届かない場合** 迷惑メール対策などで受信拒否設定をしている場合は、【[mm.town.shibata.miyagi.jp](mailto:mm.town.shibata.miyagi.jp)】ドメインからのメールを受信可能に設定を変更してください。

問 まちづくり政策課 ☎ 54-2111

## 人口と世帯数



38,521 人  
(前月比 6 人増)



19,140 人  
(前月比 14 人増)



19,381 人  
(前月比 8 人減)



14,665 世帯 (平成 23 年 9 月 1 日現在)  
(前月比 12 世帯増)

柴田町のホームページ <http://www.town.shibata.miyagi.jp/>